

地震に備えて ～平常時に行う対策や家の中の安全対策～

平常時に行う対策

- 自宅家屋の耐震強度の確認、改修
- 周辺地域の環境から予想される災害の確認とその備え
- 避難所、避難ルートの検討(実際に歩いて状況を確認する)
- 家族との連絡方法や集合場所などを決めておく



(一財)消防科学総合センター
http://www.isad.or.jp

家の中の安全対策

- 背の高い家具がない安全なスペースを確保する
- 寝室や子ども、高齢者がいる部屋には倒れそうな家具を置かない
- 出入口や通路には物を置かない
- 家具の転倒や落下の防止対策をする
- テレビやガラス類を高いところに置かない
- 窓ガラスに飛散防止フィルムを貼る



固定金具の配布と取り付け支援

大地震が発生したときには、家具が倒れてけがをしたり、出入り口をふさいだりしないように、家具の向きや配置を工夫するなど、転倒防止対策をしましょう。

津市では、家具等転倒防止対策啓発事業として、固定金具を無料配布しています。また、家具等転倒防止対策事業として、地震などによる家具の転倒防止をするための固定金具の取り付けなどに要した費用に補助金を交付しています。詳しくは、防災室(☎229-3104)へお問い合わせください。



固定金具

災害時協力井戸の登録にご協力ください!

津市では、災害時に供給が困難となる恐れがある生活用水を確保できるよう、井戸所有者の皆さんに災害時協力井戸の登録をお願いしています。

登録要件 ※以下の全てを満たしていること

- 津市内に所在している
- 現在も井戸として使用している
- 災害時、無償で井戸水の提供が可能
- ポンプ、つるべなどが設置されている
- 井戸枠などの安全対策が施されている
- 井戸の所在地などの公表に同意する



申し込み

登録に関する申込書は津市ホームページからダウンロードできます。

HP 津市災害時協力井戸

